

学校評価シート（自己評価）

川越あさひ幼稚園

1、園の教育目標

<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく元気に遊ぶ子 ・ 素直で思いやりのある子 ・ 自然に親しみすすんで話す子 ・ 最後までやり抜く子
--

2、具体的な目標や計画

<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な人々や自然にふれあい豊かな人間性を育てる。 ・ いろいろな体の動きを経験し、基礎体力をつくる。 ・ 絵本の読み聞かせを行い、創造力を豊かにさせる。
--

3、評価項目の取組及び達成状況

評価項目	結果(※)	結果の理由
保育の計画性	A	コロナ禍の中行事の縮小、変更を行ったが、安全を考えながら保育計画することができた。
子どもへの対応、身体の発達、基礎体力	A	英会話、体操指導、音楽など、適切な指導により毎日生き生きとした活動ができた。
絵本の読み聞かせ	A	お弁当・給食の前は必ず絵本の読み聞かせを行い、子どもたちは目を輝かせていた。
教職員の能力向上	A	教師自ら保育者としての能力を向上させるため、お互いに情報交換をしながら他の保育者の仕方を学び、良いところを見習い自らの保育に取り入れている。
保護者への対応。	B	園の様子を園日より、学年日より定期的に配りに配り、お便り帳などでも園の様子を伝えることができた。 一斉メール配信にて情報を提供している。

4、具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由	由
A	<p>コロナの影響で全教職員での感染予防に取り組んだ1年でした。運動会やお遊戯会など中止ではなく実施する方法を考え、縮小でしたが、無事に開催することができて良かったと思います。</p> <p>子ども達が幼稚園に行くのが楽しみだと言われるよう、保育の向上をめざしていきたいです。</p>	

○結果(※)について

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取り組みられているが、成果が十分でない
D	取組が不十分である

5、今後取り組みむべき課題

課題	具体的な取り組み方法
地域との関わり	子どもたちが社会への親しみが持てる取り組みをしていきたい。
保育の計画性	引き続き、コロナ禍での行事や保育の対応を検討実施する。
研修と研究	積極的に参加して、会議等で報告して能力の向上を図る。

学校評価シート（学校関係者評価）

川越あさひ幼稚園 学校関係者評価委員会

日時 令和4年 3月 18日（金）

14:00 ～ 14:45 （時間）

出席者 評価委員 2人

評価委員（保護者） 2人

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

・概ね適正だと思われる。

2. 評価結果の内容は適切であったか

・全体的に園に対して満足している。コロナ禍で感染予防、健康管理は難しいと思いますが、手洗い、うがい、換気、消毒の徹底や毎日の体温測定など適切にできたと思います。

・マスクの着用については、年少の子どもたちには難しいところがありました。

3. 今後取り組みむべき課題は適切に設定されているか

・園の教育目標に基づき教育を実施し、保護者の信頼を得るようにする。

4. 今後取り組みむべき課題は適切に行われているか

・概ね適正だと思われる。

・難しい課題もあるが、できることから取り組んでほしい。